

暮らし  
平和  
人権

# 国民のためにブレずにはたらきます

写真欄

# 内田 隆英

氏名欄(党派・年齢等)

70歳

非核三原則（持たず、つくらず、持ち込ませず）という国を見直すという高市首相の発言。私は、被爆地・長崎から「非核三原則を守れ」と大きな声を上げていきます。  
核兵器も戦争もない平和な社会を、困った人に寄り添う——これが私の信条です。

## 大株主・大企業応援から国民の暮らし第一の政治に

国民が働いて生みだした「富」が、一部の大企業や富裕層に集中。「富の一極集中」をただして、賃上げや減税、社会保障を支える——それが政治の役割です。  
企業・団体献金も政党助成金も受け取らないクリーンな日本共産党にこの仕事をやらせてください。

- 中小企業支援で最低賃金1500円以上、全国どこでも手取り20万円をただちに介護・医療・保育・福祉で働く労働者の賃金を大幅に引き上げます。
- 賃上げとセットで1日7時間・週35時間労働で、ゆとりある生活を
- 消費税の廃止をめざし、いますぐ5%減税、インボイス制度を廃止します

## 「力の支配」をふりかざすアメリカ言いなりをやめ、外交の力で平和をつくる

トランプ政権によるベネズエラ侵略、今度は「グリーンランドをよこせ」と。「力の支配」を公言するトランプ政権にひとことも批判できない「アメリカいいなり」でいいのでしょうか。

- 非核三原則の放棄を許さず、核兵器禁止条約への参加を求めます
- 軍事費の大増額に反対し、軍拡増税をやめさせます
- 米軍とともに戦争する国づくりをすすめる、憲法違反の戦争法＝安保法制を廃止します
- 憲法9条を守り抜き、改憲策動を許しません
- 言うべきことを言いつつ、日中両国関係の前向き打開の外交に力をつくします

## 3 一人ひとりの人権、個人の尊厳が大切にされる社会に

- 選択的夫婦別姓、同性婚の法制化を実現します
- ジェンダー平等社会の実現を
- 差別と分断をあおる極右・排外主義の政治に、断固として反対を貫きます
- 一人ひとりの尊厳が大切にされる社会の実現へ、力を合わせます

比例代表は 日本共産党 とお書きください

内田隆英の略歴

1955年 瓊浦高校卒

伊王島町生まれ 70歳

長崎市議4期 党南部地区副委員長



←政策はこちら